



ぞうぐみだより

2020年度 8月号



社会福祉法人尚徳福祉会 生麦保育園

今年の梅雨は毎日雨の日が続き、戸外で遊べない日が続きました。でも、そこはさすが年長児。「フルーツバスケットしたい!」「みんなでカルタしよう」と自分たちで室内でも楽しめる遊びを見つけて楽しんでいます。フルーツバスケットは特に大盛り上がりで、自分たちどんなフルーツにするか相談して決め、始まると白熱でイス目掛けてまっしぐら!勝って喜び子もいれば、負けて悔しがるともいて、また次頑張ろう!と気持ちを切り替えられるようになってきています。友だちとの関わりや遊びの中で様々な感情を経験し葛藤することが、心の面での成長にも繋がっているようです。



食育活動

7月は【枝豆のさやむき】【とうもろこしの皮むき】【三食食品群】と毎週食育活動があり、食材や給食に更に興味関心を持つことができました。

【枝豆のさやむき】は枝についている生の状態をもぎ取り、翌日茹でた枝豆をさやから出しました。「良いにおいがして早く枝豆食いたい〜」とおやつまで待ちきれない様子でした。

【とうもろこしの皮むき】は皮を1枚ずつ、ひげも自分で取って、最後に皮&ひげを自分の顔や体に当てて遊びました。もちろん、おやつは「すごく甘〜い!」とモリモリ食べていたぞう組。きりん組や園長先生に「ぞう組さんがむいたとうもろこし美味しかったよ」と言われ、喜びを隠せない表情で可愛かったです。

【三食食品群】は赤黄緑の3つに食物を分類し、それぞれの働きについて給食の先生に教えてもらいました。グループに分かれてクイズを行うと、みんなで話し合って答えを考えていました。「いただきます」「ごちそうさま」は食物の命や作ってくれた人に感謝の気持ちをこめてと教えてもらったので、心をこめて言っている姿が見られるようになりました。



★水あそび★



子どもたちが楽しみにしていた水あそび!初日は天気が良いとは言えない曇り空でしたが、雨上がりに行ったため、普段は入れない大きな水たまりに堂々としてバシャバシャ遊び、「気持ち良い〜!」と大はしゃぎ!水鉄砲に自分で水を入れて友だちとかけ合い、びしょ濡れになって楽しんでいました。ターゲットの保育者を発見すると、みんなで集中攻撃!攻撃態勢に入った時の子ども達の団結力には驚かされます。7月は毎日雨続きでなかなか水あそびができなかったため、8月はたくさん遊びたいです。



避難訓練&起震車体験

6月の避難訓練は消防署の方が来て下さり、起震車に乗って地震体験を行いました!前日までは「地震怖いな〜」「揺れるの嫌だ!」と言っていましたが、いざ乗ってみると「キャー」と笑い声が聴こえ、楽しそうなぞう組。昨年までは煙体験だったため、今年度は地震も体験することができ、良い機会になりました。避難訓練は毎月行っていますが、実際の体験が今後につながっていくと良いなと思います。

